

成田市 子育て支援ニーズ調査 【ご協力のお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、子ども・子育て支援を推進するため、5年間で1期として、子育て支援事業の提供体制を定めた「子ども・子育て支援事業計画」（令和2年度～6年度）を策定し、計画的に実施しております。

来年度に計画の最終年度を迎えるに当たり、次期計画として、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、新たに「成田市こども計画」を策定することといたしました。

そこで、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握するため、ニーズ調査を実施いたします。

この調査票は、住民基本台帳（令和5年12月25日現在）から就学児童（新1年生を含む）の保護者を対象に900人の方を無作為に選んで、ご協力をお願いするものです。皆様のご意見を子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものであり、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

調査の性質上、ご家族のプライベートな内容をお聞きする質問もありますが、回答いただいた内容については、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ございません。

設問は多数ございますが、今後の本市の教育、保育及び子育て支援の政策にとって重要な調査となります。恐れ入りますが、ご協力のほどお願いいたします。

令和6年1月

成 田 市

回答に当たってのお願い

1. 封筒の宛て名のお子さんについて、お答えください。
2. アンケートは、お子さんの保護者がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、本調査用紙に記入し、同封の返信用封筒で返送するか、Webでご回答ください。
 - 本調査用紙に記入して回答する場合
 - ・設問は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。
 - ・ご記入いただいたアンケートは、**令和6年2月14日（水）**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。
 - Webで回答する場合
 - ・下記のQRコードを読み取り、専用のサイトから回答してください。
 - ・Web版の設問1には、QRコードの下にある数字を回答してください。

回答専用サイトQRコード



12345678

調査に関するご質問、ご意見は…

成田市健康こども部子育て支援課

千葉県成田市花崎町 760 番地

電話：0476-20-1538 FAX：0476-24-1086

Eメール：kodomo@city.narita.chiba.jp まで、お問い合わせください

①宛て名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

問1 宛て名のお子さんの生年月をお答えください。

平成 () 年 () 月生まれ

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	-----------

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子さんからみた関係です。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親	3. 兄弟姉妹
4. 祖父	5. 祖母	6. その他（ ）

同居している家族全員（保護者と宛て名のお子さんを含む）の人数を記入してください。

家族の人数	お子さまの人数		
	小学校入学前	小学生	中学生以上
() 人	() 人	() 人	() 人
	1. 平成 () 年 () 月 2. 令和 () 年 () 月 末子の生年月日		

今年の4月から小学校に入学される新1年生のお子様がいる場合は小学生として人数を記入してください。

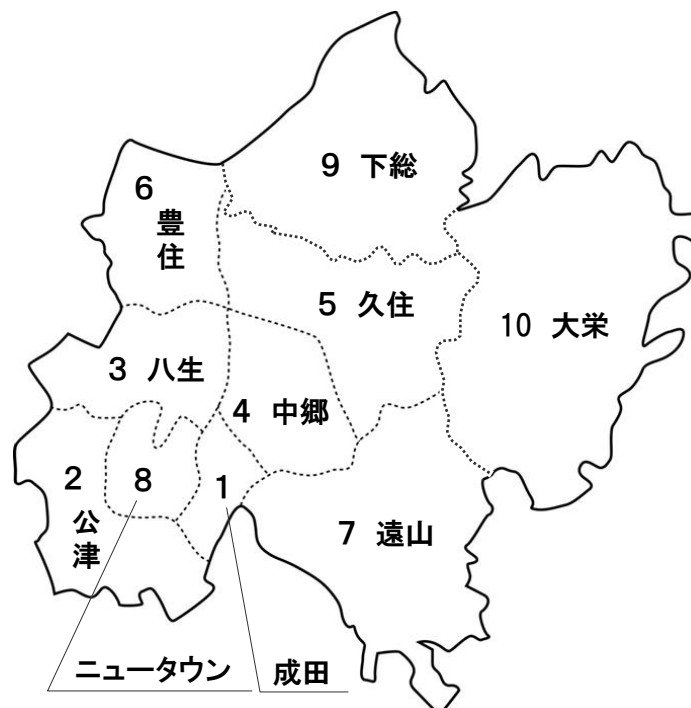
今年の4月から中学校に入学される新1年生のお子様がいる場合は中学生として人数を記載してください。

問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問6 お住まいの地区はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 成田地区 2. 公津地区 3. 八生地区
4. 中郷地区 5. 久住地区 6. 豊住地区
7. 遠山地区 8. ニュータウン地区 9. 下総地区
10. 大栄地区



②宛て名のお子さんの保護者の働き方についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

1週5日程度・1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等

フルタイム以外の就労

問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業や自営業を手伝っている方を含む）について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「1」～「4」に○をつけた方については、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。

- ・就労日数や就労時間、家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

現在の働き方	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です	次の設問
1. フルタイムで働いている	1	1	問10へ
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産前・産後休暇、育児休業・介護休業中)	2	2	
3. パート・アルバイト等で働いている	3	3	問8へ
4. パート・アルバイト等で働いているが、今は休んでいる (産前・産後休暇、育児休業・介護休業中)	4	4	
5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は働いていたが、今は働いていない	5	5	問9へ
6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで働いたことがない	6	6	
「1」～「4」と回答した方			
就労日数（1週あたり）	() 日	() 日	
家を出る時間（24時間制で記入）	() 時 () 分	() 時 () 分	
家に帰る時間（24時間制で記入）	() 時 () 分	() 時 () 分	

問7の（1）または（2）で「3」または「4」と回答した方のみお答えください。

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。

	（1）母親 父子家庭の場合 記入は不要です	（2）父親 母子家庭の場合 記入は不要です
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問7の（1）または（2）で「5」または「6」と回答した方のみお答えください。

問9 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

（ ）に数字をご記入ください。

就労の希望	（1）母親 父子家庭の場合 記入は不要です	（2）父親 母子家庭の場合 記入は不要です
1. 子育てや家事などに専念したい （働く予定はない）	1	1
2. 1年より先、一番下の子どもが （ ）歳になったころに働きたい	2 （ ）歳	2 （ ）歳
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 アもしくはイに○を付け、（ ）に数字を記入してください。 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 （「フルタイム」以外） ⇒1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間	3 希望する働き方 ア イ（ ）日 （ ）時間	3 希望する働き方 ア イ（ ）日 （ ）時間

③宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問１０ この１年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．あった

２．なかった

⇒問１０で「１」と回答した方は、問１１へ進んでください

⇒問１０で「２」と回答した方は、問１６へ進んでください

問１０で「１」と回答した方のみお答えください。

問１１ 宛て名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この１年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。

※半日程度についても１日としてカウントしてください。

１．父親が休んだ	()
	日
２．母親が休んだ	()
	日
３．（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	()
	日
４．父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	()
	日
５．病児・病後児保育を利用した	()
	日
６．ベビーシッターを利用した	()
	日
７．ファミリー・サポート・センターを利用した	()
	日
８．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()
	日
９．その他（)	()
	日

⇒問１１で「１」または「２」と回答した方は、問１２へ進んでください

⇒問１１で「３」～「９」のいずれか回答した方は、問１４へ進んでください

問11で「1」または「2」を選択したのみお答えください。

問12 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。日数についても（ ）内にご記入ください。

「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方は、そう思われる理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

※病児・病後児保育施設等の利用には、一定の利用料がかかります。また、利用前に、当該病児・病後児保育室が設置されている医療機関での受診が必要となります。

病児・病後児保育とは…

病氣中または回復期にあって、学校に登校ができない子どもや保護者に用事があるため看病する人がいない子どもを保育する事業。生後6か月～小学生6年生までの子どもが対象。成田市では、成田ナースィング保育室(押畑)、めだか病児保育室(中台)の2施設で実施。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年間（ ）日	
2. 利用したいとは思わない	
	ア. 病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安 イ. サービスの質に不安がある ウ. 施設のある場所や利用できる時間など、利便性がよくない エ. 利用登録等に手間がかかる オ. 利用料がかかる・高い カ. 利用料や利用の手続きがわからない キ. 父母が仕事を休んで対応したい ク. その他（ ）

問11で「3」から「9」のいずれかを選択したのみお答えください

問13 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで対応したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、仕事を休んで対応したかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方は、そう思われる理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい →（ ）日	
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい	
	ア. 子どもをみることを理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休暇日数が足りないので休めない エ. その他（ ）

④宛て名のお子さんの不定期な保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の
利用についてうかがいます

問14 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に
利用している保育サービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてく
ださい。また、1年間の利用日数（おおよそ）も数字を記入してください。
※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. ファミリー・サポート・センター	()	日
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（市内実施施設無し） （児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業）	()	日
3. ベビーシッター	()	日
4. 子どもショートステイ（出産や病気などの理由で、児童養護施設で一 時的に子どもを預かる事業）	()	日
5. その他（	）	() 日
6. 利用していない		

⇒問14で「6」と回答した方は、問15へ進んでください

⇒問14「1」～「5」のいずれかを回答した方は、問16へ進んでください

問14で「6. 利用していない」と回答した方のみお答えください。

問15 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてくだ
さい。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したいサービスが地域にない
3. サービスの質に不安がある	4. 施設のある場所や利用できる時間・日数な どサービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 自分がサービスの対象になるのかわか らない
7. 利用料や手続きなどサービスの利 用方法がわからない	8. その他（

問１６ 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらい不定期な保育サービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください。

1. 利用したい	計 () 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	() 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	() 日
ウ. 不定期の就労	() 日
エ. その他()	() 日
2. 利用する必要はない	

問１７ 宛て名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けるサービスを利用する必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。

※利用したい泊数の合計と、目的別の内訳を数字でご記入ください。

また、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間の合計 () 泊
ア. 冠婚葬祭	() 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	() 泊
ウ. 保護者や家族の病気	() 泊
エ. その他()	() 泊
2. 利用する必要はない	

⑤放課後の過ごし方の希望についてうかがいます

放課後児童クラブ／放課後子ども教室とは…

■放課後児童クラブ（児童ホーム）

成田市では児童ホームと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

■放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、利用できます。

問18 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週に（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に（ ）日くらい
4. 子ども館	週に（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週に（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週に（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週に（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週に（ ）日くらい

問１９ 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※お子様が新１年生や低学年の場合は、将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に（ ）日くらい
4. 子ども館	週に（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週に（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週に（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週に（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週に（ ）日くらい

⇒問１８または問１９で「６」と回答した方は、問２０へ進んでください

⇒問１８または問１９で「１」～「５」、「７」「８」と回答した方は、問２１へ進んでください

問18または問19で「6」を回答した方のみお答えください

問20 お子さんについて、平日の放課後、土曜日、日曜日、祝日、夏休み等の長期休暇期間中のそれぞれについて、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。次の（1）から（5）のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。利用の希望がある場合には、利用したい時間帯を、（ ）内に9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。

（1）平日の放課後

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	

（2）土曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

（3）日曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

（4）祝日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

（5）夏休み・冬休み等

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

⑥子育て中の経済的状況についてうかがいます

問21 世帯全体のおおよその年間収入（税込み）はいくらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※令和5年（2023年）の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ▶ 勤め先収入（定期収入、賞与等）
- ▶ 事業所得（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ▶ 公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- ▶ 農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ▶ 資産収入（預貯金利子、家賃収入等。家・土地の売却代金や生命保険・損害保険からの受取金は除く。）
- ▶ その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万円～100万円未満 |
| 3. 100万円～150万円未満 | 4. 150万円～200万円未満 |
| 5. 200万円～250万円未満 | 6. 250万円～300万円未満 |
| 7. 300万円～350万円未満 | 8. 350万円～400万円未満 |
| 9. 400万円～450万円未満 | 10. 450万円～500万円未満 |
| 11. 500万円～600万円未満 | 12. 600万円～700万円未満 |
| 13. 700万円～800万円未満 | 14. 800万円～900万円未満 |
| 15. 900万円～1000万円未満 | 16. 1000万円以上 |

問22 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ゆとりがある |
| 3. ふつう | 4. 苦しい |
| 5. 大変苦しい | |

問23 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。
おおむね直近1年間でお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族が必要な食材を買えなかった
2. 冠婚葬祭のつきあいを控えた
3. 医療機関の受診を控えた
4. 税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた
5. 家賃やローンの支払いが遅れた
6. 電話代やインターネット通信料の支払いが遅れた
7. 家族が必要とする衣服や靴などが買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）
8. 電気料金の支払いが遅れた
9. ガス料金の支払いが遅れた
10. 水道料金の支払いが遅れた
11. 金融機関に借金をした
12. 急な出費のための貯金が5万円を下回った
13. 保育料や授業料、給食費などの支払いが遅れた
14. あてはまるものはない

問24 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年間でお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校行事に保護者が参加できなかった
2. 遠足や修学旅行に参加できなかった
3. 学習塾や習い事に通えなかった
4. 部活動に参加できなかった
5. 小づかいを 渡せなかった
6. 誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった
7. 家族旅行ができなかった
8. 病院の受診ができなかった
9. 視力が低下したのにメガネを買えなかった
10. あてはまるものはない

⑦こどもの権利についてうかがいます

問25 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度少し知っている |
| 3. 聞いたことはある | 4. 知らない |

※「こどもの権利」とは、国連総会で採択された「子どもの権利条約」において、子どもは以下の4つの権利を持つことが定められています。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られる。
- ②育つ権利…勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できる。
- ③守られる権利…紛争に巻きこまれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること。
- ④参加する権利…自由に意見を表したり、団体を作ったりできる。

問26 あなたは、「こどもの権利」について考えることはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. よく考える | 2. たまに考える機会がある |
| 3. あまり考える機会はない | 4. 考えたことはない |

問27 あなたは、あなたのまわりの子どもについて、次にあげるような「こどもの権利」が守られていないと感じるものはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
2. 障がいのある子が差別されないこと
3. こどもが知りたいことを隠さない
4. 暴力や言葉で傷つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違う自分らしさが認められること
8. 自分の秘密が守られること
9. 自分のことは自分で決められること
10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼びかけでグループを作り集まれること
12. 必要な情報を知ることや参加する手助けを受けられること
13. 保護者から世話をされること（食事、洗濯ほか）

問28 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもに「こどもの権利」について、もっと学校で教える
2. 家庭で守ることができるよう、大人たちに「こどもの権利」について、もっと伝える
3. 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる
4. 困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できるところがある
5. 子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所が地域にある
6. 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある
7. 「こどもの権利」が守られているかを見張り、制度の変更などを国や政府に提案できる人がいる
8. 国やあなたの住む地域に子ども議会など、子どもが意見を言える制度がある
9. その他（ ）
10. わからない
11. 特にない

⑧子どもの登校について

問29 あなたのお子さん（宛て名のお子さんの兄弟姉妹を含む）で、学校に在籍しながら、登校を渋り、常態として通学していない（家などで過ごしている）お子さん（おおむね小学生～大学生）はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

⇒問30で「1」と回答した方は、問30へ進んでください
⇒それ以外の方は、問31へ進んでください

問29で「1. いる」と回答した方にうかがいます。

問30 問29で「1. いる」と答えた対象のお子さん（おおむね小学生～大学生）は普段、どれくらい外出しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 自室からほとんど出ない | 2. 自室から出るが、家からは出ない |
| 3. 近所には出かける | 4. 趣味や用事の時だけ外出する |
| 5. その他（ ） | |

問31 学校に在籍しながら、登校を渋り、常態として通学していない（家などで過ごしている）お子さん（おおむね小学生～大学生）に対して、どのような支援が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 相談窓口の周知・相談窓口の充実 | 2. 当事者や家族のための居場所づくり |
| 3. 市民等への講演会・研修会の開催 | 4. 当事者や家族の交流機会の創出 |
| 5. 千葉県や市、民間団体等の連携の充実 | 6. その他（ ） |

⑧子育て全般についてうかがいます

問32 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない（わからない） | |

問33 すべての方にうかがいます。子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1. 病気や発育・発達 | 2. 食事や栄養 |
| 3. 子どもの教育資金 | 4. 子どもとの接し方や育児に自信が持てない |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分とれない | 6. 子どもの兄弟姉妹との関係 |
| 7. 子どもの友達づきあい（いじめ等を含む） | 8. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わず、協力が得られない |
| 9. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になる | 10. 子どもの学力、教育進度 |
| 11. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれない | 12. 子育てに関して話し相手や相談相手、子育てを手伝ってくれる人がいない |
| 13. 子育てによる身体の疲れが大きい | 14. 子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかったりしてしまう |
| 15. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない | 16. 住居等生活環境 |
| 17. 悩みや、気になることはない | 18. その他
() |

問34 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族（親、兄弟・姉妹など） |
| 3. 友人・知人・隣近所の人 | 4. 職場の同僚など |
| 5. 小学校などの保護者の仲間 | 6. 小学校などの先生 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 医師や看護師 |
| 9. ファミリー・サポート・センター | 10. なかよしひろば
（地域子育て支援拠点） |
| 11. 医療ホットライン | 12. 地域の民生・児童委員 |
| 13. 市役所の子育て支援課 | 14. 市役所の保育課 |
| 15. 子育て世帯包括支援センター
（保健福祉館の健康増進課） | 16. こども発達支援センター |
| 17. 家庭児童相談室 | 18. 教育センター |
| 19. 教育支援センター
（ふれあいルーム） | 20. 教育相談室 |
| 21. ベビーシッター | 22. 民間の相談サービス |
| 23. インターネットで調べる | 24. その他
（ ） |
| 25. 相談相手はいない | 26. 相談すべきことはない |

問35 子育てに関する情報について、主に誰（どこ）から情報収集をしていますか。
あてはまる番号をすべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー
2. 親族（親、兄弟・姉妹など）
3. 友人・知人・隣、近所の人
4. 職場の同僚など
5. 子育てサークルの仲間
6. 学校などの先生
7. 市役所や保健福祉館などの行政機関
8. 病院・診療所などの医療機関
9. なかよしひろば（地域子育て支援拠点）
10. 地域の民生・児童委員
11. 子育て支援課の子育てガイドブック
12. 成田市の広報紙
13. 千葉県の広報誌
14. 成田市のホームページ
15. なりた子育て応援サイト
16. 成田市公式 SNS（フェイスブック・Instagram・LINE）
17. インターネット（民間サイトなど）
18. テレビ・ラジオ
19. 雑誌や専門書
20. その他（ ）
21. 特になし

問36 子育てをしながら仕事を行う上での課題はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもと過ごす時間が短い
2. 家事、育児の負担が大きい
3. こどものいない同僚など職場での理解不足
4. こどもに十分な教育機会（習い事等を）を提供できない
5. 報酬が見合っていない。
6. 保育園、病児保育等の施設不足
7. 配偶者の関係性
8. 希望する職務に就けない
9. その他（ ）
10. 特になし

問37 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。それぞれ、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 公共施設など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
2. 子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やして欲しい
3. 子育てに困った時に、相談したり、情報が得られる場をつくって欲しい
4. 保育所を増やして欲しい
5. 幼稚園を増やして欲しい
6. なかよしひろば（地域子育て支援拠点）を増やして欲しい
7. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい
8. 専業主婦など、誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい
9. 安心して子どもが医療機関に受診できる体制を整備して欲しい
10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に職場環境改善を働きかけて欲しい
11. 仕事に就きやすくするための資格取得補助をして欲しい
12. 子育てについて学べる機会をつくって欲しい
13. その他（ ）

問38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い							満足度が高い		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問39 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。